

《取材のご案内》

＜大谷大学博物館 2025年度夏季企画展＞

【大阪・関西万博開催記念】万博の開催地「大坂」の始まりの歴史を知る
2025年度夏季企画展「念仏もうさるべしー戦国社会と真宗ー」
メディア向け説明会&内覧会 開催

【夏季企画展 開催期間】2025年6月3日（火）～8月3日（日）開催

【日 時】 2025年5月30日（金）10:30～12:00（10:00～報道受付開始）
 【場 所】 大谷大学 京都／本部キャンパス 響流館（こうらん）3F マルチメディア演習室
 [〒603-8143京都市北区小山上総町]
 【参加フォーム】 <https://forms.gle/3k5ikbAmtxaGrvKY7> 〆切：5月28日（水）18:00

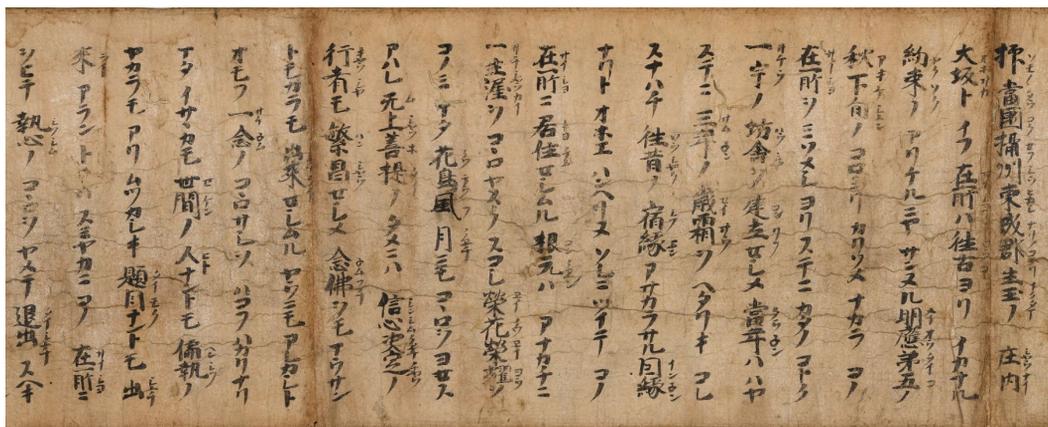
大谷大学(所在：京都市北区 学長：一楽 真)は、2025年6月3日（火）～8月3日（日）の期間、戦国時代の本願寺に関する史料を展示する、2025年度夏季企画展『念仏もうさるべしー戦国社会と真宗ー』を開催します。

今年は大阪・関西万博開催を記念した特別開催となっており、現在の大阪の前身である「大坂」の地名が初めて確認されるという「御文（おふみ）」（室町時代に本願寺を日本最大級の教団に発展させた浄土真宗の僧侶である蓮如が、浄土真宗の教えを分かりやすく門徒たちに伝えるために書かれた手紙である）や、「大坂本願寺」にて織田信長と繰り広げられた攻防戦「石山合戦」の変遷と裏側がわかる書状など、万博の地「大坂」に因んだ展示を多数ご用意しております。

夏季企画展の開催に先駆け、2025年5月30日（金）に大谷大学 京都／本部キャンパス 響流館3F マルチメディア演習室にて、メディア向け説明会および内覧会を実施いたします。当日は、文学部歴史学科 川端泰幸 准教授より、開催に向けた想いや、展示の見どころなどをご説明するほか、実際に博物館を内覧いただけます。

本展覧会では、上記の大坂誕生からの歴史を見ていただける展示の他に、本願寺の歴史にまつわる美術品や書状など、全53件を展示。その中でも20件は本学初公開の展示品です。

つきましては、ご参加を希望される方は、上記URLより【5月28日（水）18時】までに、必要項目をご記入の上、お申込みくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



「大坂」の地名が初めて確認できるといわれる「御文」

＜ 実施概要 ＞

- 日 時 2025年5月30日（金）10:30～12:00（10:00～報道受付開始）
- 会 場 大谷大学 京都／本部キャンパス 響流館3F マルチメディア演習室（〒603-8143 京都市北区小山上総町）
- 登壇者 川端 泰幸（文学部歴史学科 准教授）
- 内 容 主催挨拶／メディア向け説明会／内覧会／個別取材
※当日は大谷大学 川端 准教授への個別取材が可能です。ご希望の媒体は予めフォームにご記入ください。

【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】

大谷大学PR事務局 ((株)アンティル内 担当：伊与田・梅谷・藤井)
 TEL : 06-6225-7781 FAX : 06-6225-7782 MAIL : otani_pr@vectorinc.co.jp

<2025年度夏季企画展「念仏もうさるべし—戦国社会と真宗—」概要>

■開館以来初となる展示作品が多数！！本願寺にまつわるこれまで見れなかった展示作品が目白押し！

本展覧会では、蓮如以降、戦国時代にあつて真宗の教えを伝えた戦国期本願寺の歴史を館蔵史料から紹介します。初出展となる展示作品を多数ご用意しており、これまで見る事が出来なかった歴史を垣間見ることが出来ます。より当時の歴史を感じていただけるよう、3つの章で作品を紹介します。1章では「戦国社会にひろまる真宗の教え」として浄土真宗や蓮如に関わる作品を、2章では「大坂本願寺と「石山合戦」」として、織田信長との石山合戦に関する作品を、3章では「教如と東本願寺創立」として、関ヶ原の戦いや豊臣秀吉など歴史上の人物の書状なども紹介しながら、東本願寺創立に関する作品を中心に展示します。

▼主な展示予定作品（大谷大学博物館 所蔵）

御文	5冊	16世紀	大谷大学博物館
方便法身尊像裏書	1幅	明応4年（1495）	大谷大学博物館
六字名号	1幅	16世紀	大谷大学博物館
教如上人御得度記	1巻	17世紀	大谷大学博物館
大阪籠城之記	1冊	18世紀	大谷大学博物館
本願寺御印書	1巻	大正8年（1580）	大谷大学博物館
内真記	2冊	18世紀	大谷大学博物館
教如上人書状	1通	16世紀	大谷大学博物館
御堂衆次第	1幅	慶長18年（1613）	大谷大学博物館
前田利家書状	1通	17世紀	大谷大学博物館
武田信玄朱印状	1通	16世紀	大谷大学博物館
大坂石山画図	1舗	17世紀	大谷大学博物館

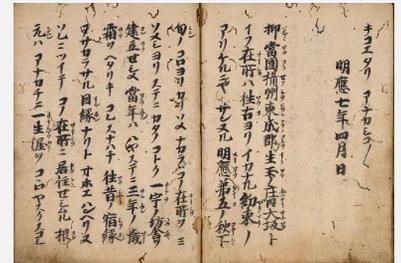
取材ポイント

POINT 1

万博開催記念！「大坂」誕生の歴史が知れる展示が多数！！

今の「大阪」の前身である「大坂」の地名が初めて確認されたのが蓮如の御文であるとされています。

本展覧会では、蓮如の御文を始め、大坂本願寺にまつわる展示を多数ご用意しております。本展覧会にて初展示の作品も多く、これまで見る事ができなかった「大坂」誕生の歴史を知ることができる展覧会です。



「大坂」の地名が初めて確認できるといわれる「御文」

POINT 2

織田信長との11年にわたる戦い「石山合戦」の知られざる裏側とは？！

天下統一を目指す織田信長と本願寺との戦いで知られる「石山合戦」。本展覧会では、「石山合戦」に関する書状や作品を本願寺視点で見ただけいただけます。

これまであまり知られなかった「石山合戦」の裏側や変遷を初出陳の作品と共にご紹介いたします。

また、「石山合戦」後の豊臣秀吉書状や前田利家書状、徳川家康書状など歴史上の武将からの書状もあり、

「大坂本願寺」を中心として周りを取り巻く歴史上の人物達との関わりも知ることができます。



大坂石山画図

< 取材対象者 >

■川端 泰幸 (大谷大学 文学部歴史学科 准教授・大谷大学博物館学芸員)



1976年和歌山県生まれ。大谷大学大学院文学研究科博士後期課程（仏教文化専攻）単位取得満期退学。博士（文学）。大谷大学助手を経て、2010年に大谷大学文学部歴史学科着任。
専門は日本中世史。本願寺教団史。

【著書・論文】

『日本中世の地域社会と一揆—公と宗教の中世共同体』（法蔵館、2007年）
「本願寺大坂退去の意義」（『大谷学報』第94巻第2号、2015年）
「石山」合戦後の本願寺・一向一揆と信長の関係は？」（『本能寺の変と明光秀』洋泉社、2016年）
「本願寺と鉄炮」（草野顕之編『本願寺教団と中近世社会』法蔵館、2020年）

< 会場アクセス >

【会場情報】

大谷大学 京都/本部キャンパス 響流館3F マルチメディア演習室

※開始10分前までにはご来場くださいませ

10:30～ 内覧会にあたり取材メディア向け説明会

11:10～ 1F博物館 展示スペースへ移動、展示品撮影会

【アクセス方法】

京都市営地下鉄烏丸線「北大路」駅 6番出口左すぐ

JR京都駅から乗車時間約13分

【会場場所】

響流館3F メディア演習室まで直接ご来場くださいませ。（下記図★）



会場
(響流館3階)

< 留意事項 >

< ご参加に関するお願い >

※関係者の映り込みに関しては個別に許可を取っていただきますようお願いいたします。

< 取材留意事項 >

※他媒体への転用はご遠慮ください。ご取材はこちらから事前にご案内をお送りした媒体に限らせていただきます。

※本イベントで撮影された映像・写真は本イベントの報道を目的とした使用に限らせていただきます。

※スチールエリアに関しましては、先着順にご案内いたします。

※ムービーエリアに関しましては、TV局/通信社（いずれもENG）を優先・先着でご案内させていただきます。

※メディアブリーフィングは本番10分前を予定しております。（状況によっては変動する場合がございます。）

【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】

大谷大学PR事務局 ((株)アンティル内 担当: 伊与田・梅谷・藤井)

TEL: 06-6225-7781 FAX: 06-6225-7782 MAIL: otani_pr@vectorinc.co.jp